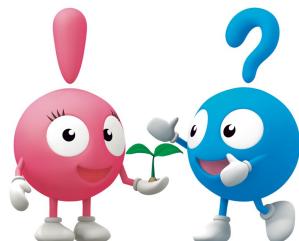


国立研究開発法人  
産業技術総合研究所（産総研）

生命工学領域  
研究員公募説明会  
～イントロダクション



生命工学領域  
副領域長 宮崎 歴

## 人員

約10,000名  
が研究開発活動を実施

研究職員（常勤のみ）	約2,300名
事務職員	約700名
ポストドク等の契約職員	約3,100名
大学・企業等からの外来研究員等	約4,300名

## 予算

総収入額は  
約1,100億円 (2020年度)



## 拠点

日本全国に  
11 研究拠点

北海道センター 関西センター FREA（福島）  
東北センター 中国センター 柏センター  
つくばセンター 四国センター 臨海副都心センター  
中部センター 九州センター

## 研究領域

7 研究領域  
にまたがる広範な研究体制

エネルギー・環境領域 エレクトロニクス・製造領域  
生命工学領域 地質調査総合センター  
情報・人間工学領域 計量標準総合センター  
材料・化学領域

# 全国の研究拠点

地域イノベーションに貢献するために全国に地域拠点を配置

地域の産業構造やニーズ・シーズに沿った研究開発を全産総研のネットワークを活用して実施

地域拠点	看板テーマ
北海道センター（札幌）	バイオものづくり
東北センター（仙台）	資源循環技術
中部センター（名古屋）	機能部材
関西センター（池田）	電池技術、バイオ医療、生活素材
中国センター（東広島）	材料診断技術
四国センター（高松）	ヘルスケア
九州センター（鳥栖）	スマート製造センシング
臨海副都心センター（お台場）	デジタル・AI、ゼロエミ、バイオ
福島再生可能エネルギー研究所（郡山）	再生可能エネルギー
柏センター（柏）	AI・人間工学

北海道センター

東北センター

福島再生可能エネルギー研究所

つくばセンター

柏センター

九州センター

中国センター

四国センター

関西センター

中部センター

臨海副都心センター

# ともに挑む。つぎを創る。

未来をデザインし、社会と共に未来を創る。  
互いを認め、共に挑戦する研究所を築く。

## 私たちの価値観

強い個の発揮と協働を通じた総合力で、  
多様な価値を創り出すことを  
大切にします。



## 私たちの使命

世界水準の研究のみならず、  
社会課題の掘り起こし・施策提言・社会実装・  
知的基盤整備などあらゆる活動を  
これまでの産総研の枠を超えて推し進めます。

## 私たちの文化

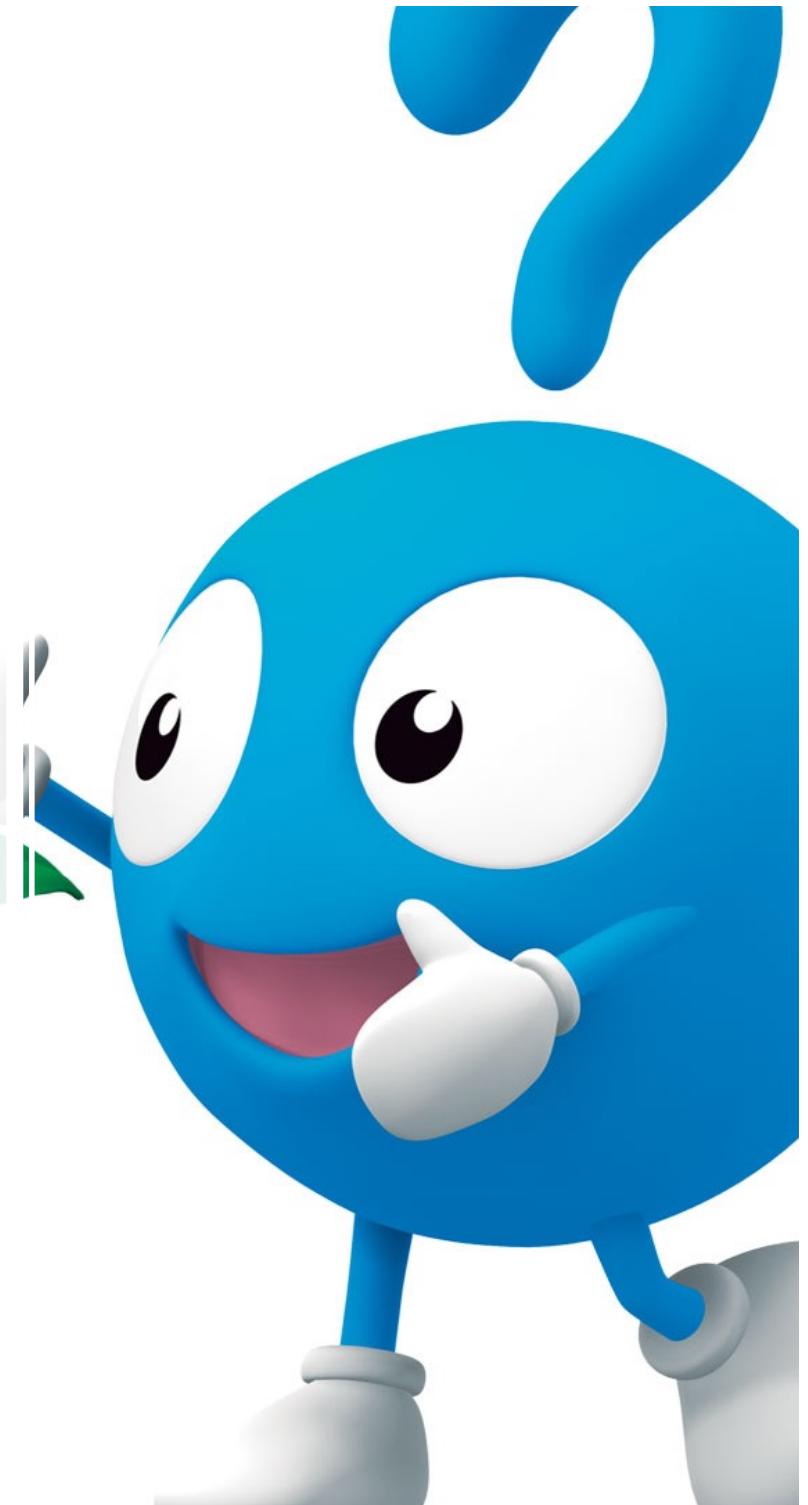
志ある多様な人材が集い、  
互いを尊重しながら、  
共に挑戦し成長する文化を育みます。

世界に先駆けた社会課題の解決と  
経済成長・産業競争力の強化に  
貢献するイノベーションの創出

産総研の総合力を生かして国や社会の要請に対応する  
世界最高水準の研究機関を目指す

# 産総研の研究開発の特徴

- ・社会実装研究が最大重要ポイント！  
(研究開発が社会で使われること)
- ・企業との共同した応用研究・橋渡し研究が多い
- ・NEDOやAMEDのような目的基礎研究が多い
- ・ユニットやチームのミッションに貢献する研究課題設定をして研究実施
- ・現象の追求のようなアカデミック研究よりもエンジニアリングのような技術につながる開発が主体



# 生命工学領域のミッションと戦略

## Mission and Strategy

少子高齢化等の社会課題の解決と  
経済成長・産業競争力の強化に貢献する  
イノベーションを創出する

Create innovations that contribute to solving social  
issues and enhancing economic growth

医療機器の  
高度化

医薬候補物質  
の探索・評価

層別化医療に  
向けた診断技術

ヘルスケア  
基盤研究

生物資源循環  
の設計・構築

医薬品製造  
技術の高度化

## 次世代医療基盤

Next-Generation Medicine

豊かで健康的なライフ  
スタイルの実現を目指して

## 先進バイオ高度分析

Advanced Bio Precision Analysis

イノベーションを支える基盤技術の整備による  
バイオデータ駆動社会の実現へ

## 生物資源高度利用

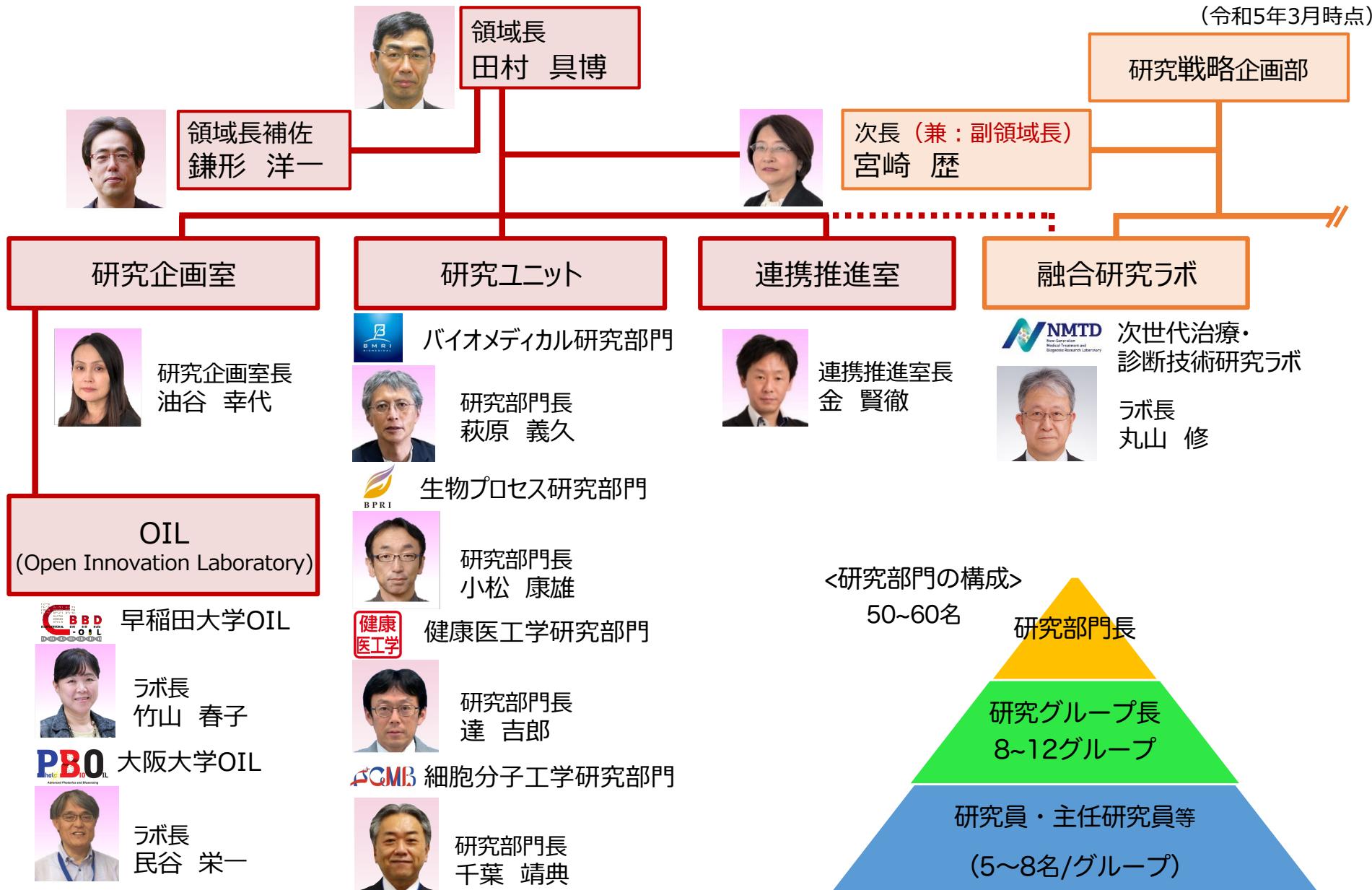
Biological Resources Utilization

生物資源生産・利用技術の開発  
によるバイオエコノミー社会の実現へ

高機能  
生物生産技術

バイオ資源の  
探索・解析

## 生命工学領域の研究組織



# 生命工学領域の求める人材



- 研究推進力のある人
- 産総研のミッションを理解し、応用研究と基盤研究をバランスよくこなせる(こなしたい)人
- これまでの研究内容にこだわらず、柔軟な研究課題の実施ができる人
- 学位の有無に関係なく、企業での研究経歴や優秀な実績を挙げ研究意欲旺盛な修士の方も可
- チーム研究を妨げない協調性のある人

# 産総研の研究職採用；採用プロセス・スケジュール

## 応募 Application

### 書類選考 Document-based Screening

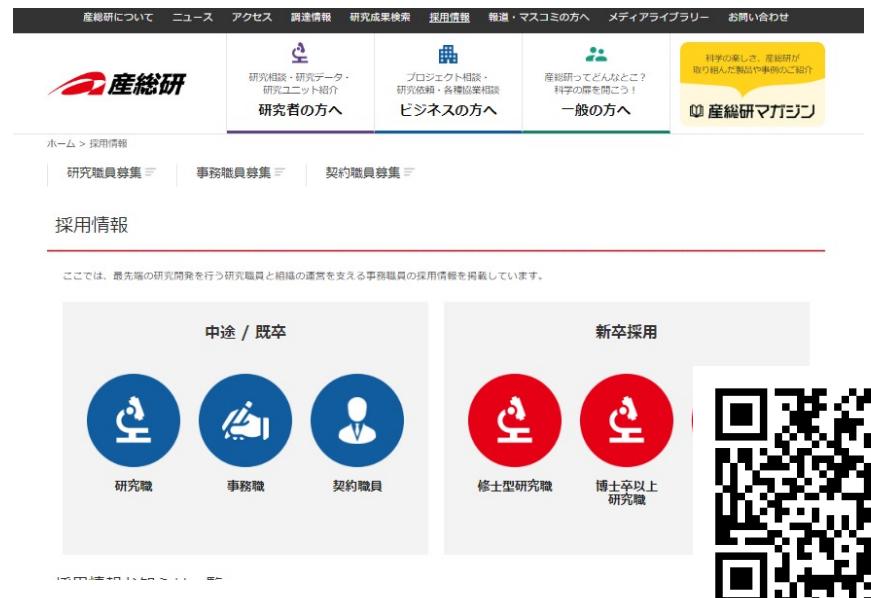
## 適性検査 Aptitude Test

### 一次面接 1<sup>st</sup> stage interview

### 二次面接 2<sup>nd</sup> stage interview

## 採用内定 Result

修士型；マイページにて3/1情報公開  
その他；第1回公募は3月末～4月公募開始、5月上旬応募〆切  
第2回公募は9月公募開始、10月中旬応募〆切



The screenshot shows the 'Employment Information' section of the NISTEC website. The top navigation bar includes links for 'About NISTEC', 'News', 'Access', 'Survey Information', 'Research成果 Search', 'Employment Information', 'Press/Media', 'Media Library', and 'Contact'. Below the navigation, there are four main categories: 'Researcher Recruitment' (for researchers), 'Business Recruitment' (for business), 'General Recruitment' (for general), and 'NISTEC Magazine' (with a yellow speech bubble icon). A sub-navigation bar below these includes 'Researcher Recruitment', 'Business Recruitment', and 'General Recruitment'. The main content area is titled 'Employment Information' and contains a message: 'Here, you can find information on researchers who conduct research and development, and the recruitment of business staff who support their operations.' It then lists 'Mid-career / Postdoctoral' and 'New Graduate Recruitment' sections, each with icons for 'Researcher', 'Business', 'Contract', 'Postdoctoral Researcher', and 'Postdoctoral Researcher'. A QR code is located on the right side of the page.

# 生命工学領域でのR5年度公募予定

合計20名程度

公募開始 R5.4から約1ヶ月（第1回）予定  
R5.9から約1ヶ月（第2回）予定

## @パートナント型研究員

- LS-1 (生命工学領域 研究部門指定なし)
- BMRI-1 (バイオメディカル研究部門)
- HMRI-1 (健康医工学研究部門) 地域 (四国C) 重点枠あり
- BPRI-1 (生物プロセス研究部門) 地域 (北海道C) 重点枠あり
- CMB-1 (細胞分子工学研究部門)

地域重点枠は着任が地域（数年は地域勤務）。

産総研ではミッションに応じて拠点間移動やユニット間異動がある。

応募時に第1希望から第4希望まで選択（他領域も含め）

これ以外に年俸制任期付（5年×2回）、プロジェクト型任期付（2～5年）

女性研究員大募集！ 修士卒（企業実績あり）の方はLS-1で応募ください。

新卒修士（来年度M1）の方はR6年3月開始の修士型採用への応募を。

# 見学希望や採用公募の 問い合わせ

産総研 生命工学領域  
令和5年度 採用公募担当窓口

[M-Life-Science-R5fy-ml@aist.go.jp](mailto:M-Life-Science-R5fy-ml@aist.go.jp)

リクルータへのご質問は  
[M-rp-life\\_R5fy-recruit-ml@aist.go.jp](mailto:M-rp-life_R5fy-recruit-ml@aist.go.jp)

本日のプレゼン資料は以下のサイト  
からダウンロードください。

<https://unit.aist.go.jp/drp-lsbt2022/index.html>

